



# みんなのひろば



野本克己  
(坪田3区)

魚付  
保安林

なじみの浅い言葉だと思えますが、これは国の森林法にもとづいて指定された保安林で、ほとんどは海岸線付近に集中しているのが特徴です。

近年、山奥の森林の荒廃が進むにつれて、海へ流出する成分が著しく変化し、「磯焼け」つまり海岸の岩礁に海藻が生えなくなる現象が見られるようになりました。海の生態系が変われば魚類は生息できなくなり、稚魚も海藻がなければ育たない

のです。  
このような状況のなかで、漁協では魚付き保安林を保護するため、雑草の下刈りをするなど地道な活動をしているようです。50年位前までは、中山地区の松河原、御来屋周辺、名和川付近から大雀までと延々と松の大樹が続いていました。  
魚付き保安林を気長に育て、海から受ける恩恵に感謝したいと思っています。



田中智子  
(八重)

心に  
残った  
職場体験

私は役場の仕事を体験し、役場が町にとって、とても大切だと思えました。そして町の人たちが毎日役場に来ているのを見て、信頼されているんだなと思いました。

職場体験の4日間は農林水産課や地籍調査課や総合窓口課など、いろいろな分野の仕事を体験しました。最終日には議会の仕事を見ました。選挙が役場で行われていることを初めて知りました。何からなにまで旧中山町は役場に受け持たれていました。職員さんたちは見えない

ところでがんばっておられて立派だと思えました。最終日のお別れはとてもさみしかったです。中山支所が何年たっても変わらずにそこにあっただけいい役場だと思いました。  
働くことのたいへんさ、そして大切さを感じた職場体験でした。中山支所の農林水産課・地籍調査課・総合窓口課のみなさん、本当にありがとうございました。



矢田浩子  
(大山)

おもてなしの心

縁あって大山寺の旅館で働き始めた15年、大山の刻々と移り変わる木々のたたずまい、可憐な山野草、そして小鳥のさえずり……すっかり大山のファンになった私は、この環境で仕事ができてとても幸せです。

“癒し”とか“スピリチュアル”という言葉の通り、大山の素晴らしさをお客様にどう伝えるか、どう魅力をわかっていたただけるのか、自分なりに考えながら接しています。大山はお客様を引きつける自然

歴史そのものだけでも十分魅力があります。私たちが大山寺にいる者の『おもてなし』がプラスとなり、より深く心に残ると思います。笑顔で挨拶することは接客の基本、ここに『心から』が加わり本当のホスピタリティになります。もてなす側のこの『心』が相手の『心』に響くよう私も大山寺の一員としてより一層努力していきたいです。

## 夏の木料海岸

あとがき

例年より早く梅雨入りした山陰地方。5月の終わりがから6月半ばまで、降雨のない日が続いた。紫陽花も色鮮やかな花びらを広げて天を仰ぎ、畑の野菜もじっと身を細めていた。

6月末は台風もあって、一転雨続きになった。やっと恵みの雨が地面を濡らし、何人もほっと一息ついた。

ないときには欲しがり、続けば厄介者。すべてがそうであるように、人の生きる姿によく似ている。

紫陽花がきれいな色に光るように、人は自分の生き方に色をつける。そんな紫陽花に重ね合わせ、負けない自分をつくりたいものだ。

米本

### 【発行責任者】

議長 野口 俊明

### 【広報常任委員会】

- 委員長 大森 正治
- 委員 米本 隆記
- 副委員長 米本 隆記
- 委員 圓岡 伸夫
- 委員 大村 正彦
- 委員 大原 広巳
- 委員 加藤 紀之

議会だよりのご感想をお寄せください！

発行/大山町議会 編集/広報常任委員会  
〒689-3211 鳥取県西伯郡大山町御来屋328  
☎ 0859-54-5213 ☎ 0859-54-5214